

地域生活交通再編事業

第1期事業計画(案)パブリックコメント の実施結果について

市では、バス等地域生活交通を再編するため、「亀山市地域公共交通会議」を設置し、現在協議を進めています。

このたび、新市生活交通再編の第1期事業計画(案)について、パブリックコメントを行いましたところ、皆さんから貴重なご意見をいただきました。

そこで、お寄せいただいたご意見と、それに対する亀山市地域公共交通会議の考え方を次のとおり公表します。

1 パブリックコメント実施方法等

(1) 募集意見

「西部Aルート事業計画(案)」について
生活交通再編後の料金体系の考え方(案)について
事業計画(案)の詳細内容は、別紙をご覧ください。

(2) 募集期間

平成19年6月13日から6月30日まで
開始日は回覧開始及びホームページへの資料掲載の日

(3) 募集対象

市内在住、在勤の者

(4) 周知方法

沿線地域自治会への回覧 市内各コミュニティセンターへの設置
主要公共施設への設置 市HP内地域公共交通会議ページへの掲載
行政情報チャンネルでの周知(文字情報)

(5) 提出方法

住所氏名等必要事項を記載のうえ、主要公共施設窓口へ提出
又は郵送、電子メール、FAXで事務局へ提出

2 お寄せいただいたご意見

7名15件

3 ご意見に対する考え方

番号	項目	意見 件数	意見概要	意見理由	考え方
1	運 行 経 路	2件 (坂下地区)	亀山駅まで直 行してほしい。	関駅での乗継ぎは、電車のダ イヤと合っているのかどうか もあり、不便である。	<p>関、坂下地区から亀山駅へと直 行する場合、経路はJRと並行す るものとなり、営業バス路線とも 一部競合します。</p> <p>このような運行は、生活交通ネ ットワークを形成する上で効率性 を欠くとともに、将来的な鉄道や 営業バス路線の衰退にもつながる おそれがありますので、これら民 間輸送事業との連携が図れる交通 サービスの提供を行っていきたい と考えています。</p> <p>また、旧関町地域から医療・福 祉拠点への直行を望む声も強いこ とから、このような経路を設定し ています。</p> <p>(鉄道等とのダイヤ接続につい ては意見番号4と同様です。)</p>
2				通院で三重大病院や鈴鹿回生 病院等へ行くとき、「あいあ い」で乗継ぎでは、亀山駅で 三交バスに間に合うのか不安 である。	
3		1件 (坂下地区)	各駅で停まる ようにしてほ しい。	毎月通院で坂下線を利用して いるが、坂下線の替わりに走 るのであれば、これまでどお り、各駅で停まるようにして ほしい。病院へは足の悪い 者、体の悪い者が行くので す。	

番号	項目	意見件数	意見概要	意見理由	考え方
4	運行ダイヤ	2件 (坂下地区)	JRとの連絡はスムーズにしてほしい。	乗継ぎがスムーズになるようにしてほしい。	鉄道や既存バス路線とのダイヤ接続については、1台運行のため限界もごさいますが、出来る限り配慮しています。 また、運行の際には、鉄道等との乗継ぎもわかるダイヤ表を作成したいと考えています。
5				通学に利用しているので、JRのダイヤ改正に合わせてダイヤ見直しをしてほしい。	JRのダイヤ改正情報を把握次第、ダイヤを点検し、出来る限りの調整を行っていきます。
6		2件 (坂下地区)	回送に乗車できるようにしてほしい。	バスが頼りの人間には、このダイヤでは午後から関方面へ出かけることができない。	坂下からの午後1便目については、JRとの接続も良いため、乗車できるようダイヤを変更し、坂下発関駅行きの運行とします。 しかしながら、現行の亀山坂下線の利用状況を見てみますと、午後に坂下地区から関駅方面への利用はほとんど見られません。 この便も、乗車できるよう変更しますが、利用が見られない場合には見直しを図り、出来る限り効率的な運行としていきたいと考えていますので、地域の皆様の積極的な利用を期待しています。
7				午後から関行きが無く、空で走るのももったいないので、一部でも関行きを入れてはどうか？	
8		3件 (坂下地区)	最終便を遅くしてほしい。	高校で部活動をする子どもの場合、現行の関駅 18時53分発あるいは、JR 19時30分関駅着に連絡した便があると助かる。	クラブ活動をする学生の対応など、亀山坂下線においても早朝や夜の運行時間拡大の声も聞かれましたが、残念ながらこれらの時間帯の当該路線の利用は、非常に低調です。
9				坂下行きにもう一本遅い便がほしい。	また、乗務員の拘束時間は、運行経費に大きく影響しますので、利用が低調な時間帯を短縮し、効率的、効果的な運行を目指したいと考えています。
10				現状では利用は少ないが、これから高校へ通う子どももいる。通学に国道を歩かなければならないこともあり、危険なので通学時間帯のバスはあってほしい。	なお、坂下バス車庫は、運行管理上必要な設備を有していないため、運行拠点として使用できません。
11		2件 (坂下地区)	始発便を早くしてほしい。	関バスセンターではなく、坂下バス車庫にバスを待機させて、6時31分坂下発を出してほしい。	
12				現状では利用は少ないが、これから高校へ通う子どももいる。通学に国道を歩かなければならないこともあり、危険なので通学時間帯のバスはあってほしい。	

番号	項目	意見 件数	意見概要	意見理由	考え方
13	西部Aルート事業計画(案)全般	1件 (坂下地区)	現在の坂下線を継続してほしい。	現在の坂下線を、ダイヤ、経路ともそのまま(若しくは増便)で継続してほしい。	<p>年間のバス事業に係る市の財政負担額は、増加傾向にあります。特に、亀山坂下線は、便当りの利用人数及び利用者1乗車当りの市負担額が廃止代替路線中、最も悪く、便数も最小限程度まで削減されています。</p> <p>そのため、需要量や地域実状に沿ったより効果的で、効率的な運行となるよう、地域生活交通の再編が急務となっています。</p> <p>【参考】亀山坂下線の現状 便当たり推計利用者数(H16.10~H17.9) 2.6人/便 年間市負担額(H18年度運行委託料) 14,350千円 利用者1乗車当たりの概算市負担額 1,080円/人</p>
14		1件 (坂下地区)	全体的には中学生が通学しやすくなり、また、小学生も利用することが可能となりうれしいです。		<p>バスは、ただ走らせるだけではなく、利用状況を見ながら改善していくことが大切であると考えています。より地域にふさわしい生活交通となるよう、関係地域における積極的なご利用を期待しています。</p>
15	その他	1件 (坂下地区)	1日何回動くのですか？	具体的なことがわからないので不安だ。	<p>ご覧いただいた資料の中には、一部専門的な表現とならざるを得ない部分もございました。ご不明な点がございましたら、遠慮なくお問合せください。</p> <p>なお、今回の事業計画(案)の協議経過や関係資料につきましては、市ホームページのほか、市役所産業建設部産業・観光振興室、関支所、総合保健福祉センターの各窓口でご覧いただけるようになっています。</p>

その他今回のパブリックコメントの周知方法についてなど、募集意見とは異なる内容についても一部ご意見をいただきました。

【問合せ先】

亀山市地域公共交通会議事務局(市産業建設部産業・観光振興室内)

〒519-0195 亀山市本丸町577番地

電話 84-5049 FAX 82-9669

電子メール sangyou@city.kameyama.mie.jp

ホームページ <http://www.city.kameyama.mie.jp/guide/kotukaigi.html>